

2008年度 業績予想の修正について

2009年4月24日
関西電力株式会社

資料 目次

■ 2008年度 業績予想の修正について

(Page)

- ・業績予想修正のポイント _____ 2
- ・2008年度 業績予想(連結・個別) _____ 3
- ・2008年度 業績予想の増減説明(個別) _____ 4

業績予想修正のポイント

冬場の気温が高めに推移したことによる暖房需要の減少などに伴い、販売電力量が減少したものの、原子力利用率及び出水率の向上に伴う燃料費の減少や、経営全般に亘る諸経費の節減に努めたことなどにより、連結・個別ともに業績予想を修正いたしました。

<主な変動要因>

販売電力量の減少	<ul style="list-style-type: none"> ●連結・個別ともに 売上高 Δ約200億円 ●連結・個別ともに 経常費用 Δ約160億円 	【販売電力量の減少】 1,471億kWh \rightarrow 1,459億kWh <small>(1月公表時)</small> <small>(今回予想)</small>
原子力利用率や出水率の向上による燃料費の減少	<ul style="list-style-type: none"> ●連結・個別ともに 経常費用 Δ約110億円 	【原子力利用率】 71.5% \rightarrow 72.4% <small>(1月公表時)</small> <small>(今回予想)</small> 【出水率】 87.9% \rightarrow 90.1% <small>(1月公表時)</small> <small>(今回予想)</small>
諸経費の節減等	<ul style="list-style-type: none"> ●連結・個別ともに 経常費用 Δ約210億円 	

2008年度 業績予想(連結・個別)

(単位:億円)	連結			個別		
	今回予想	1月公表	増減	今回予想	1月公表	増減
売上高	27,900	28,200	($\Delta 1.1\%$) $\Delta 300$	25,650	25,900	($\Delta 1.0\%$) $\Delta 250$
営業損益	310	20	(-) +290	$\Delta 130$	$\Delta 430$	(-) +300
経常損益	$\Delta 120$	$\Delta 380$	(-) +260	$\Delta 520$	$\Delta 800$	(-) +280
当期純損益	$\Delta 90$	$\Delta 280$	(-) +190	$\Delta 420$	$\Delta 560$	(-) +140

<主要データ>

	今回予想	1月公表
販売電力量(億kWh)	1,459	1,471
原子力利用率(%)	72.4	71.5
出水率(%)	90.1	87.9
全日本原油CIF価格(\$/b)	91程度	92程度
為替レート(インターバンク)(円/\$)	101程度	101程度
金利(長期プライムレート)(%)	2.3程度	2.3程度

<影響額>

(単位:億円)	今回予想	1月公表
原子力利用率:1%	88	90
出水率:1%	15	15
全日本原油CIF価格:1\$/b	50	51
為替レート:1円/\$	76	78
金利:1%	58	59

【2008年度配当予想】

1月公表値「期末30円、年間60円」を変更いたしません。

(単位:億円)	今回予想	1月公表	増減額	増減説明	2007年度実績
売上高	25,650	25,900	△250	・販売電力量の減 △200	24,785
経常損益	△520	△800	+280	<ul style="list-style-type: none"> ・販売電力量の減 △40 ・原子力利用率の向上による燃料費の減 +80 ・出水率の向上による燃料費の減 +30 ・諸経費の節減等 +210 	1,109
当期純損益	△420	△560	+140		554

ご質問・お問い合わせ等は、下記までお願いします。

担 当： I Rチーム 松田、岡野、堅田

電話番号： 06－7501－0315

050－7104－1818（松田）

050－7104－1812（岡野）

050－7104－1781（堅田）

F A X： 06－6447－7174

e - mail： matsuda.yoshikazu@b2.*****.co.jp（松田）

okano.ryuji@e3.*****.co.jp（岡野）

katata.hideki@b4.*****.co.jp（堅田）

「*****」には「kepc」を記入してください。

本資料に記載されている当社の業績予想および将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は、これらの見通しとは異なる結果となる可能性もあることをご承知おき下さい。